

山武市議会常任委員会合同研修会報告

平成20年10月29日(水)～30日(木)
4 常任委員会合同 (総務、文教厚生、経済環境、都市建設) により
研修会を行いました。



玉原水力発電所



柏崎刈羽原子力発電所

今回の視察は自然災害時の防災対策と日本のエネルギー事情を知り、電力生産地と消費地との理解を深めることを目的に群馬県の東京電力玉原水力発電所と新潟県の東京電力柏崎刈羽原子力発電所を東京電力株式会社成田支社のご協力を頂き開催しました。
両方の施設で担当職員の方々から丁寧に説明をしていただきました。
特に、柏崎刈羽原子力発電所では、新潟県中越沖地震発生時の職員の対応や地震災害に対応する発電施設、原子炉格納容器などを視察しました。
今回の視察を通じ日常生活で環境問題(地球温暖化)の問題を考えたとき、クリーンな原子力発電の必要性和重要性が理解できた。
「災害は予測出来ない。」
我々議員も災害に強い山武市を目指し、今後も更に防災対策の充実を図っていきたい。

千葉県南12市議会

議長会議員研修会

平成20年11月20日(木)

千葉県南12市議会議長会議員研修会が館山市の南総文化ホールで開催され、山武市議会から21名の議員が参加しました。

当日は、中央大学大学院教授の佐々木信夫氏を講師に「これからの地方議会の役割」という演題で講演が行われました。



千葉県南12市議会議長会議員研修会

講演の中で、これからの議会は、行政のチェック機関から、立法機関をめざす時代である。
議員が条例を作る場合、条例を作る能力も必要だか千葉県南12市合同の法制局を作るなど工夫も必要であると提案もいただきました。